

## 地域少子化対策重点推進交付金 活用状況【三重県】

## 1. 地域少子化対策重点推進事業

自治体名	事業名	総事業費 (うち交付金所要額)	補助率	事業概要
三重県	みえ出逢いサポートセンター運営事業	531 万円 (354 万円)	2/3	結婚支援センターの運営として、対面での相談対応、オンライン相談日の開設、ホームページ・SNSによる出逢いに関する情報提供、結婚支援ボランティアによる引き合わせ会員の登録・管理、市町・企業等におけるイベント開催支援等を実施する。
	【重点メニュー】 みえで出会エール結婚支援連携事業	1,113 万円 (834 万円)	3/4	県と複数市町の連携により、地域の実情や課題を把握し、課題解決に向けて検討のうえ、みえ出逢いサポートセンターが中心となり、参加者のニーズを踏まえながら、広域的に相談会や交流会などを協働して開催する。また、新たに結婚支援ボランティアの養成・認定、ボランティアによる「1対1の引き合わせ」に取り組むもの。
	【重点メニュー】 みえで出会エール縁むすびマッチングプロジェクト(サポーター養成)事業	357 万円 (267 万円)	3/4	結婚支援ボランティアの養成講座の実施にかかる受講者の募集・講座実施・認定を行うとともに、認定したサポーター情報を県ホームページで情報発信するもの。
	【コンシェルジュ】 みえで出会エール結婚支援連携(結婚支援コンシェルジュ)事業	973 万円 (729 万円)	3/4	結婚支援コンシェルジュを活用して、地域の市町・企業・団体等との連携をより一層進めるとともに、これまでカバーできていなかったエリアの結婚希望者に対して、きめ細かな相談支援を実施するもの。
	みえの子どもや子育てを取り巻く状況等調査事業	1,245 万円 (622 万円)	1/2	「結婚・妊娠・子育てなどの希望がかない、全ての子どもが豊かに育つことのできる三重」の実現に向けて、県民向けの意識調査等により子どもや子育てを取り巻く状況等を把握し、市町や各団体等と情報を共有する。また、調査結果を公表し、子ども・子育てに関する県民の関心や理解を深め、子育てに温かい地域社会づくりに向けた機運醸成につなげるもの。
	【重点メニュー】 みえの育児男子はぐみプロジェクト事業	1,397 万円 (927 万円)	2/3	男性の育児が当たり前となる社会の実現をめざすため、男性育児取得促進に資する企業の取組支援や、父親自身の意識・行動変革を促すため、SNSでの情報発信や市町・企業等との連携による啓発により、父親の積極的・主体的な育児参画を応援する。また、子育ての負担感・不安感を軽減するため、県・市町の子育て支援情報、相談窓口などを配信するアプリを新たに導入するもの。
津市	【重点メニュー】 津市出会い応援事業	72 万円 (54 万円)	3/4	出会い・結婚について、多角的・総合的な支援を実施するために相談会(年4回)、個人向けセミナー(年4回)、企業向けセミナー(年1回)、出会いイベント(年3回)を開催するもの。
四日市市	【重点メニュー】 父親の子育てマイスター事業	407 万円 (188 万円)	2/3	子育て中の父親、または予定がある18歳以上の男性及びその家族を対象に、父親の子育てへの参画に必要な意識や、家庭で即実践できる家事をはじめとする知識等を学ぶ講座を開催するとともに、市民団体と協働で父親目線で子育て情報誌「よかパパスイッチEX」の内容の更新を図るもの。
桑名市	AIチャットボットによる子育て応援事業	926 万円 (463 万円)	1/2	AIチャットボットを導入し、24時間365日、子育ての情報を速やかに検索、取得できるようにすることで、子育て支援の更なる充実と情報発信に努め、子育てに温かい社会づくりと子育て世代の定住促進を図るもの。
いなべ市	【重点メニュー】 いなべ市結婚支援等実施計画の実現を目的とした交流機会の創出事業	52 万円 (37 万円)	3/4	「出会いがない」「理想の相手に出会えていない」といった未婚の大きな理由に対し、交流機会を設け、出逢いの機会を創出する。交流機会の提供前には、交流する上でのマナーや心構え等を伝授するセミナーの開催や、交流会後にはフォローアップを実施するもの。

東員町	【重点メニュー】 妊娠・出産、子育て情報「見える化」 事業	237 万円 (158 万円)	2/3	スマートフォンアプリを活用し、子育て支援情報の発信を行う。アプリでは育児に関する動画視聴やオンライン相談機能を利用することができ、行政を含め、同じ子育て世代の方との情報共有をすることで、子育て中の孤立を防ぐことにつながるもの。
紀宝町	【重点メニュー】 紀宝町婚活支援事業	141 万円 (105 万円)	3/4	ボランティア(地元商工会)協力のもと出会い創出(婚活)イベントを開催する。イベントの開催に際して事前スキルアップセミナーの実施や、結婚応援ボランティアによる事後フォローを行い、効果的にイベントを実施するもの。
計		7,451 万円 (4,738 万円)		

## 2. 結婚新生活支援事業

### ○都道府県主導型連携コース

自治体名	事業名	総事業費 (交付金所要額)	補助率	事業概要
尾鷲市	尾鷲市結婚新生活支援事業	240 万円 (160 万円)	2/3	結婚に伴う経済的負担を軽減するため、新婚世帯に対し、結婚に伴う新生活のスタートアップに係るコスト(新居の家賃、引越費用等)を支援する地方自治体を対象に、国が地方自治体による支援額の一部を補助するもの。  ≪国の交付要件≫ ・夫婦ともに39歳以下かつ夫婦の合計所得500万円未満の新規に婚姻した世帯(自治体独自要件を設けることも可能) ・補助上限額 夫婦ともに29歳以下: 1世帯当たり60万円(国交付金額40万円) 上記以外: 1世帯当たり30万円(国交付金額20万円)
熊野市	熊野市結婚新生活支援事業	150 万円 (100 万円)	2/3	
いなべ市	いなべ市結婚新生活支援事業	180 万円 (120 万円)	2/3	
度会町	度会町結婚新生活支援事業	150 万円 (100 万円)	2/3	
紀北町	紀北町結婚新生活支援事業	206 万円 (137 万円)	2/3	
紀宝町	紀宝町結婚新生活支援事業	450 万円 (300 万円)	2/3	
計		1,376 万円 (917 万円)		

※1万円未満は切り捨て